

評価の観点・観点の趣旨・評価方法 <家庭科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能 (33%)	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	① 作品レポート ② 定期考査
II	思考・判断・表現 (33%)	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	① 作品 ② 作品レポート ③ 定期考査
III	主体的に 学習に取り組む態度 (33%)	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	① 授業観察 ② プリント